

No.
18.10.5

教育大文学院 斗争委員会宣伝局発行

昨日農学生大会庄倒の勝利と理教の反撃



■昨日農学生大会勝利のちつ決定的意味

9月26日よりの文理農教4学部の統一ストライキは

今、その真価をあわがてしる。端的に理農教のス

トライキの存続を、大學当局は注視してしるのだ。

このにおいて農のストが無期限ストへの、さゝや々

々から一歩を踏み出したことは、理教の學生大会

の成功を予示してしる。本日登校された理教の學友

諸君、學生大会の庄倒的成り立と、そこにおける無

期限スト実現への努力を歎賞として展開しよう

農農學生大会結果へ出席 407、委任状47、成り立

修正案へ(1)委解散) 145 (農)(1)委員群委要

求対教換公団交) 131 (無期限スト) 47

斗争委員会反対拡大) 69

投票 賛成 220 反対 32 保留 46 可決

■文斗争委の奮化の中から全學斗の前進をみたところ

理農教自治会執行部の斗争方針は本館封鎖解除の上にのみ成立するものであることは今まで度々明きらかにされてきた。理農教のストライキ來、文自斗を支持する先進的學友の地道な努力の上に成立していいたことも又事實である。各学部の先進的學友はクラスからのヨウ組総的結集を極めて全學無期限スト

ライキめざして苦斗を続けている。全學斗争委員会

の大衆的前進こそが火急の任務である。文自斗は小

口奉解散、土地確保決心額回の表元で強固な意志統一をなすヒリ、全學斗の中心として一貫した活動を展開するであろう。又理農教4学部のスト続行の中で、ワロ月全學斗争主催の全學統決起集会へ結集し、

斗争の攻勢局面を切り拓こう!

■理教教職会の同意拒否の犯罪性を追求し、個別抗議のヨレを前進させよ!

理教教職会の同意拒否の犯罪性を追求し、個別抗議のヨレを前進させよ!

農農學生大会の意見をまとまらない」というふざけたものであり、生起しつゝある教換公内の効率の翻訳のための策動がのぐらされてしる。我々はあくまで王

の幻想を粉碎せねばならぬ。個別轟破の斗争を徹底的に追求しよう!

團青年研究者との斗争的連帶をみたところ

教授が極めて陰険を諦めつけを執念深く狙つてい中で、苦しい組織化を続けてしる大學院の學友が、本日、二時(午後)の(?)・大學院斗争委員会を大衆的に建設しようとしている。これが既成大學秩序の中に実在する教授方にに対する強烈庄旨威といふことは明確に確認されねばならぬ。學生と青年研究者との斗争プロックは現在の斗争の内実を高めるであろう。

國大操史學部學生部主催の明治百年祭粉碎シム。木三ウムの成功は何を意味するのか?

延べ二〇〇名の學友の結集と、そこにおける正に清波と密着した討論内容はこの試み 자체の先進性をさることながら、大學占拠下における自主講座運動の実像を示し庄重のといえる。文自斗争の今までの自主講座運動の不毛性を克服し、我々の新たなる知識的活動を展開しよう!そして、モノ蓄積を中心、社会に大胆に還元してゆく方針がどうれねばならない。

○お知らせ

文事ム虚む様にナリ 由局のネグレクトを受けている、授業料減免、延滞、分納、交付付けが、再開されることがほつた。希望する學友は左るべく本日午前中に、52304に連絡をとられたい。

○本日理、教學生大会の庄倒的成り立をみたところ

○七日全學統決起集会に結集し、長期無期限ストめざして巨歩をふみだこう!

○青年研究者との斗争連帶をみたところ

○青年研究者との斗争連帶をみたところ

○筑波移転阻止!!(W)・委解散!! 土地確保未定

○調査費計上決定撤回!!

☆本日理教學生大会終了後、(W)にて全學斗の☆